

金大ワングル OB 会長 黒崎様

新しい年 2025 年が明けました。

昨年末に「やまざと」vol.39 届きました。いつもお世話頂き有難うございます。

私は 14 期浅見（岡崎）裕子です。唯一石川県在住の 14 期 OB 会員です。現在能登町（旧柳田村）に住んでいます。1 月の地震では震度 6 強、炬燵にもぐり脅える孫の手をしっかりと握りしめ揺れが収まるまでの時間のなんと長かったことか。壁板がはがれ、家具が倒れ、食器類が散乱しあまりの凄さに声も出ず、一目散に外へ。振り返ると屋根瓦がずれ落ち道路は歪み亀裂が入り、現状が理解できないまま余震が続くので近所の人たちと地区の避難場所に。車中泊、避難所生活を経て 2 月半ばインフラが回復するまで金沢の娘宅へ避難しておりました。8 月までには一部修理が終わりほっとしたものの、9 月の豪雨では復旧半ばの道路や田畑は泥水があふれ被害がさらに増大し、町野川沿いにある我が家の稲刈り前の田んぼも冠水し、いまだに流木や土砂がそのまま今後の見通しが立ちません。それでも何とか最低限必要な部分は片付けや修理が終わり自宅で新しい年を迎えることが出来ました。自宅敷地や周囲の道路のひび割れ崩落陥没など応急措置は取られていますはまだまだです。二度も自然災害の脅威を体験し、大きな被害を受けましたが、今は命があったことを何よりも喜んでおります。ワングル OB 会からも義援金をご寄付頂き有難うございました。地元では励まし合い協力しながら復旧・復興に向かって頑張っております。

さて、14 期の楠屋（北島）外茂子さんの訃報を知り同期の仲間には大きな衝撃を受けています。仁藤（矢津）さんから彼女が 2 年前から闘病されていたこと赤地（今村）さんからは二人で山行を楽しんでいたことなど聞きました。私が最後に会ったのは 4 年前の小松高校の同窓会でした。高校時代の思い出話、大学時代のこと、ワングルでのこと等次から次と思い出すままに楽しい時間を過ごしていたのにと胸いっぱいになっております。手元に残る古い写真を見ていると、初めて女子パーティーを結成し北アルプス夏合宿を実現した時のことが一番に思い出されます。また、大学最後の思い出にと 4 人で 2 泊 3 日の白山登山を計画したのですが室堂で初雪に遭遇しやむなく下山することになりました。登山道での晩秋の光景はいまだに懐かしく機会があればもう一度行ってみたいと思っています。下山後岩間噴泉塔付近での天然の露天風呂も良かったです。飲み会をしたり、あの長屋の雑然とした部室で何かと討論してみたり、山行以外でもワングルの仲間たちと過ごした青春時代の思い出が蘇ります。今はもう 50 年以上も昔の話になってしまいましたが……。

皆で心より外茂子さんのご冥福をお祈りしたいと思っております。

最後になりましたが、金大ワングル OB 会の今後のご発展をお祈りしております。

2025 年 1 月

14 期 浅見（岡崎）裕子